

『職員研修（サービス指導）』風景

令和3年12月20日

【12月不祥事防止強化月間職員研修】

12月の不祥事防止強化月間で、奄美警察署の署員を講師に招き、サービス研修を実施しました。ゴーグルを用いた飲酒状態体験及び奄美警察署管内の交通事故の現状について指導をしていただきました。飲酒時体験ゴーグルでは飲酒状態を疑似体験することができ、酔っていない時と飲酒時の見え方や平衡感覚の違いを実体験し、飲酒運転の危険さを再確認しました。

【参加型研修風景】



【感想（一部抜粋）】

- あれほど方向感覚が乱れるとは思わなかった。あの状態で車を運転したら事故を起こすのは当たり前だ。
- 意識がはっきりしている時に飲酒状態を体験できて良かった。飲酒状態の危険さを実感できたので「絶対に飲酒しない」という意識を高めることができた。
- 防衛運転 20ヶ条を常に心がけて交通事故の加害者にならないように注意して運転したい。
- 横断歩道通過の方法は大変参考になった。横断者がいる場合は必ず一時停止していたが、対向車の陰になる場合には細心の注意を心がけたい。
- 県内、管内、町内での事故発生率に大変驚いた。また、疑似体験では平衡感覚の違いを体験できとても怖いなあと感じた。これまで同様に「飲むなら乗るな、乗るなら飲むな」の合い言葉で自制していきたい。